

気候チャンピオン2009 グリーン化計画募集

自分が大人になったときの世界を想像してみてください。どんな環境であってほしいですか？

日本は、2050年までに CO₂排出量を現在地の60～80%に削減することで、低炭素社会の実現を目指しています。

あなたが目標とする未来の環境に向か、実際に今年起こせる行動として、学校や地域をグリーン化するための計画案をお待ちしております。

気候チャンピオンは、学校や地域で独自のグリーン化計画を実行しながら、広く気候変動（地球温暖化）の実態を伝える役割を担います。

世界の気候チャンピオンネットワークの一員となり、東京での任命式や気候チャンピオン会議、海外の環境ユース活動に参加することができます。

環境を身近な視点、グローバルな視点から考え、世界と対話したい方はぜひご応募ください。ブリティッシュ・カウンシルは、政府間に留まらないグローバルな連携が、気候変動対策には不可欠であると考えます。将来最も気候変動の影響を受ける今の若い世代がこの課題に取り組み、意見できる場の提供を行うと共に、

100カ国以上にオフィスがあることを活かし、熱心な若者のネットワークをサポートしています。

気候チャンピオン2009 募集要項

対象年齢

国内在住の高校生

当選人数

5名

応募条件

日本国籍を有すること

注意事項

- 国際会議等への参加は英語能力が必須となります。
- 応募作品の著作権は、全てブリティッシュ・カウンシルに帰属します。
- グループでの応募も可能です。ただし、任命式やチャンピオン会議、海外での活動には代表1名のみ交通費・宿泊費・食費が支給されます(その他メンバーは実費で参加可)。

応募締切

2009年1月15日(木) 消印有効

募集要項

グリーン化計画提案書の作成と動画プレゼンテーションの作成

① グリーン化計画提案書の作成について

- ▶ 学校や地域をグリーン化するための実現可能な計画を立てる。
例として、二酸化炭素排出量削減、3R実施、出前授業など環境教育、地域特有の環境対策、コミュニケーション活動やキャンペーンなど。
- ▶ 提案用紙に計画をまとめる。
どのくらい多くの人々にどの程度影響を与えるか、1～2年で実現できるか、継続性はあるかなどを回答のなかに含むと良い。

② 動画プレゼンテーションの作成について

- ▶ 動画でグリーン化計画を説明、独自に取り組んでいる気候変動対策や身近に感じる気候変動の実態をレポートする。
- ▶ 制限時間:3分以内(自己紹介を含む)
- ▶ 撮影した動画をDVDに焼く。

応募方法

下記1と2を応募締切までに、ブリティッシュ・カウンシルに提出してください。

① グリーン化計画提案用紙

—— 氏名／住所／電話番号／Eメールアドレス(携帯メールは不可)／学校／学年を記載

以下の質問の回答を別紙にお書きください。

- ▶ あなたのグリーン化計画を100文字以内で説明してください。
- ▶ 以下の項目に答えながら、あなたのグリーン化計画をもっと詳しく、1000文字以内で説明してください。
 - このグリーン化計画を通してどのような問題や課題の解決に貢献したいですか？
 - このグリーン化計画を実現させるために、最初にしなければならないことは何ですか？
 - このグリーン化計画の結果評価について、成功や成果はどのように測りますか？

② 動画プレゼンテーション

—— DVDに焼き、盤面に氏名／住所／電話番号／Eメールアドレス(携帯メールは不可)／学校／学年を記載

宛先

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2 ブリティッシュ・カウンシル「気候チャンピオン係」(申請書類は原則的に返却いたしません。)

審査基準

実現可能で、人の興味を引くグリーン化計画であること。

審査委員

環境専門家、ブリティッシュ・カウンシル、JEARN(グローバルプロジェクト推進機構)、昨年度気候チャンピオンからなる審査委員会が応募内容を検討し、5名を選出。1月30日(金)に応募者全員に結果をメールでご連絡させていただきます。

年間スケジュール

2月中旬 気候チャンピオン任命式／気候チャンピオン会議 ————— 5名全員招待

2月下旬 國際気候チャンピオン会議 英国・エジンバラ ————— 2名招待

4月中旬 気候チャンピオン会議 ————— 5名全員招待

6月・7月 國際気候チャンピオン会議 イタリア(G8首脳会議開催地) ————— 1名招待

9月中旬 気候チャンピオン会議 ————— 5名全員招待

12月 環境ユース活動 デンマーク(COP15開催地) ————— 1名招待

2010年1月 環境ユース活動 スイス(ダボス会議開催地) ————— 1名招待

*上記スケジュールは変更の可能性があります。グリーン化計画の進展状況やコラボレーション活動を踏まえ、必要に応じて国内会議や研修の開催、他国の気候チャンピオン活動への招待参加も予定しています。

気候チャンピオン2008 活動レポート

気候チャンピオンとは、地球温暖化の危機を伝え、防止活動に取り組む若者たち。

このプログラムは2008年にブリティッシュ・カウンシルが13カ国で同時にスタートしました。

気候チャンピオンの活動と、国際気候チャンピオンの歩みを紹介します。

3月 ロンドン会議

動画コンペティションと面接を経て10人の気候チャンピオンが誕生しました。

イギリスで国際気候チャンピオン会議が開かれ、13カ国から3人ずつが集まりました。各国の気候変動の実情を話し合い、3つの提言文案を作成。ヒラリー・ベン英国環境大臣に提出して意見交換をしました。



▲10人の気候チャンピオン



▲ヒラリー・ベン英国環境大臣

4月 気候チャンピオン会議

地域での活動やロンドン会議の報告会を行いました。また、都庁の取り組みを視察、英國大使を訪問しました。



▲グレアム・フライ駐日英國大使（当時）



▲東京での気候チャンピオン報告会

5月 国際気候チャンピオン46人、神戸に集結

G8環境大臣会合が神戸で開催されるのにあわせて、13カ国の気候チャンピオン46人が神戸に集まり、子ども環境サミットに参加。滞在中、市民への呼びかけや企業訪問、学校訪問を行いました。最終日には、ロンドンで作成した草案を1つにまとめた提言文「神戸チャレンジ」を環境大臣会合で18カ国の大臣たちを前に、鴨下環境大臣（当時）に手渡しました。



▲神戸まつりで市民と交流



▲鴨下環境大臣（当時）に提言

気候チャンピオンらは、引き続きそれぞれの活動やプロジェクトに取り組んでいます。例えば、ロンドン会議にも参加した藤原沙来さんは、これまでに植樹を呼びかける活動で、600人以上が800本近く植樹しています。今後、ますます多くの仲間が増え、力を合わせていけるのを彼らは楽しみにしています。あなたも気候チャンピオンになって地球の将来に貢献しましょう！国内だけでなく、海外で活動を展開している同世代とのコラボレーションにご興味のある方大歓迎です。ご応募お待ちしております。

気候チャンピオン ジュニアクラブ募集のお知らせ

環境活動に興味のある小学生・中学生を募集します。JEARNの指導のもと、参加者は環境問題やIT技術、英語力など、将来高校生として気候チャンピオンに応募するための知識を学びます。また、地球みらい子ども共和国のメンバーとなって、国内・国外のメンバーの環境活動を奨励します。参加者の中からは、気候チャンピオンのジュニアクラブを代表して、iEARN国際会議で発表する機会も予定しています。ご興味のある方は、JEARN（ジェイアーン）特定非営利法人グローバルプロジェクト推進機構（mail:office@jearn.jp）までお問合せください。

ブリティッシュ・カウンシルについて

ブリティッシュ・カウンシルは、1934年に設立された英国の公的な国際文化交流機関です。世界100カ国以上で英国と諸外国の文化交流活動を推進しています。日本では東京・大阪センターを拠点に、英国留学、英語教育、英国文化の分野で幅広い活動と情報発信を行っています。

ウェブサイト：www.britishcouncil.or.jp